

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

＜圏域内の市町が抱える地域課題や大学等に期待する取組＞

区分	テーマ	地域課題の概要
④安全・安心な暮らしの確保	鳥獣被害対策	・農作物への被害が多発しているほか、住宅街への出没も増えており、住民の生活環境へ影響を及ぼしている。

市町名	市町の地域課題・取組	大学等に期待する取組
竹原市	本市では、中山間地域のみならず、住宅街付近でもイノシシが出没している。	イノシシが出没する原因として、場所や食べ物の環境によるものが大きいとされていることから、地域住民で行える環境整備の方法について、検討、実施していただきたい。
江田島市	生活環境への被害が増加している。他市町から飛来してくるカワウへの対策は、追い払い以外の方法がない	対象鳥獣の生態を基に、効果的な鳥獣被害対策手法を検討していただきたい。
坂町	イノシシの他、サルも市街地へ出没しており、被害が本格化する前に追い払い等の対策が必要。	駆除や防護に有効な策を提案していただきたい。
世羅町	大型獣（イノシシ・シカ）の農作物被害とともに、アライグマ・タヌキなどの中型野生生物が、増加している空き家へ定着し、それらの相談が増えている。	空き家に生息しないような取組や対策を研究していただきたい。
柳井市	有害鳥獣による農作物の被害は離島を含む市内全域に及んでいる。市街地周辺にも出没し、市民の生活環境への被害も増えている。	有害鳥獣の生息数を減少させる環境づくりについて検討していただきたい。
周防大島町	野生鳥獣による農作物への被害が多発している。	柵の補助や駆除を進めているが、イノシシの捕獲数は増加の一途をたどっているため、有効的な方策を検討していただきたい。
上関町	野生鳥獣（イノシシ等）の被害は農作物だけでなく、民家の敷地にまで影響を及ぼすようになってきている。これは本土だけでなく、離島地域の被害も深刻な状況である。	狩猟免許取得経費等補助金や有害獣捕獲奨励補助金等を行っているが、人材もこれから減ることが予想される。そういったなかで鳥獣被害に対する効果的な対策を検討していただきたい。
平生町	近年市街地へイノシシの出没が多発し、追い払い等による対応に追われていた。令和5年度になり状況は落ち着いてきたが、今後の課題として出没数や被害状況等により現在の取組について検討も考えていく必要がある。	柵等による防除の手法について、電気柵等に代わる低コストで管理に手間がかからない方法等を研究・提案していただきたい。
浜田市	本市も同様の課題を抱えており、イノシシだけでなく、クマも住宅地へ出没することが増え、その対応に苦慮している。	イノシシ、サル、クマの効果的な対策について検討していただきたい。
川本町	特に、猿やイノシシ等の被害が多く、農作物への被害が多い。	鳥獣被害を防ぐ方法を検討していただきたい。
邑南町	町内各所で野生鳥獣による被害が多発しており、特にイノシシやニホンジカ、ニホンザルによる農産物への被害が多く見られ、そのほかにもイノシシによる農業用施設や道路法面の掘り起こし、ニホンジカや野ウサギによる植林幼木の食害、アライグマの民家への侵入、ヌートリアの水稻の食害など様々な被害が生じており対応に苦慮している。	効率的かつ効果的で負担が少なく継続して取り組むことが出来る鳥獣害防止対策を検討していただきたい。